

## 日本学生支援機構奨学金「特に優れた業績による返還免除」評価項目一覧表(教育学)

◆(修士)	◆(専門職大学院)	※令和5年度の申請者から適用 業績等の評価対象は、別に指定があるものを除き、在学期間中のものに限る		
業績の種類	学内における評価項目	対象項目	学外における評価項目	対象項目
①学位論文その他の研究論文	1. 早期修了		1. 学会賞(論文賞)	●
	2. 修士論文及び修士論文発表(教職大学院の教職実践特別研究及び報告会での発表含む。)	●	2. 修士論文研究に関わる賞	●
	3. 博士論文		3. 博士論文研究に関わる賞	
	5. 博士論文発表		4. 学会誌・学術雑誌等への論文掲載	●
	6. 研究科発行学術雑誌等への論文掲載	●	5. 国内学会での研究発表及び全国規模での研究発表	●
	7. 研究室発行学術雑誌等への論文掲載	●	6. 国際学会での研究発表及びそれに準ずる海外での研究発表	●
	8. 岡山大学大学院博士課程への進学内定(兵庫教育大学連合大学院含む)	●	7. 国内外の他大学大学院博士課程への進学内定	●
	9. 岡山大学への就職内定(研究・教育職等)	●	8. 国内外の他大学及び公的研究機関への就職内定(研究・教育職等)	●
			9. 教員・保育士の採用試験に合格し、就職内定(大学院入学前に合格した場合を含む)	●
			10. 専攻分野に関連した国家試験に合格	●
②大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	1. 研究報告書		1. 省令第36条第2号に定める「大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条に定める特定の課題についての研究の成果」	
③大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	1. 専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、若しくは涵養すべきものについての試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること、又は、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査の結果が教授会等で特に優れていると認められること。			
④著書・データベースその他の著作物	1. データベース	●	1. 著書	●
	2. コンピュータープログラム	●	2. データベース	●
	3. 学部発行の学術雑誌への総説の掲載	●	3. コンピュータープログラム	●
	4. 研究室発行の学術雑誌への総説の掲載	●	4. 学会誌、学術雑誌等への総説の掲載	●
⑤発明			1. 特許(出願中も含める) 2. 実用新案(出願中も含める)	● ●
⑥授業科目の成績	1. 授業科目の成績	●		
⑦研究又は教育に係る補助業務の実績	1. リサーチアシスタントによる補助業務		1. リサーチアシスタントによる補助業務	●
	2. ティーチングアシスタントによる補助業務	●	2. ティーチングアシスタントによる補助業務	●
	3. 教育または研究活動にかかわるその他の補助業務	●	3. 教育または研究活動にかかわるその他の補助業務	●
⑧音楽・演劇・美術その他芸術の発表会における成績			1. 国際コンクールに出場、入賞、受賞 2. 全国コンクールで入賞、受賞 3. 全国公募展等に入賞、受賞 4. それぞれの専攻分野における成果発表としての講演活動(2回まで)	● ● ● ●
			1. 国際大会に代表として出場、入賞 2. 全国大会で上位入賞 3. 全国大会に出場	● ● ●
			1. 専攻分野に関連したボランティア活動等が表彰等の評価を得ること 2. 専攻分野に関連した海外青年協力隊に参加	● ●
			3. 社会的に高い評価を受けているボランティア活動に参加(活動時間と回数が明記された証明書を添付)(1件まで) 4. 学校における非常勤講師としての任用(1件まで)	● ●
⑨スポーツの競技会における成績				
⑩ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	1. 専攻分野に関連したボランティア活動等が表彰等の評価を得ること	●		
	学 内 合 計		学 外 合 計	

●は対象となる評価項目

(研究科コード:22)